

Genius English Logic and Expression II 〈2 単位〉

年間指導計画案（シラバス）＋Can-Do＋観点別評価規準例

1. 学習の到達度目標等

学習到達度目標	1. コミュニケーションを支えるものとしての文法の形式・意味・機能に習熟し，必要な場面で適切な文法形式を用いて正しく表現することができる。 2. 日常的な話題や社会的な話題について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理の展開や構成を工夫しながら詳しく話して伝え合うことができる。 3. 日常的な話題や社会的な話題について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理の展開や構成を工夫しながら詳しく話して伝えることができる。 4.日常的な話題や社会的な話題について，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理の展開や構成を工夫しながら複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができる。
使用教科書・副教材等	教科書『Genius English Logic and Expression II』 副教材『ライティング・ノート』（冊子／データ） その他「活動用教科書ワークシート」「評価問題」（データ）

2. 評価の観点および内容（領域別）

学習状況は，以下の「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力」，「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点から評価します。

各 Part では，主として，〈話すこと[やり取り]〉〈話すこと[発表]〉〈書くこと〉の3領域のうち，1つの領域に焦点を当てた言語活動にもとづいて評価を行います。

観点	内容	
①知識・技能	話すこと [やり取り]	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項，対話の展開のしかたや論理構成について理解している。 [技能] 実際のコミュニケーションにおいて，一定の支援を活用すれば，日常的な話題や社会的な話題について，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを話して伝え合う，また，聞いたり読んだりしたことを基に，意見や主張などを論理の展開や構成を工夫しながら詳しく話して伝え合う技能を身につけている。
	話すこと [発表]	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項，話の展開のしかたや論理構成について理解している。 [技能] 実際のコミュニケーションにおいて，一定の支援を活用すれば，日常的な話題や社会的な話題などについて，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを話して伝える，また，聞いたり読んだりしたことを基に，意見や主張などを論理の展開や構成を工夫しながら詳しく話して伝える技能を身につけている。
	書くこと	[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項，パラグラフの展開のしかたや論理構成について理解している。 [技能]

		実際のコミュニケーションにおいて、一定の支援を活用すれば、日常的な話題や社会的な話題について、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを書いて伝える、また、聞いたり読んだりしたことを基に、意見や主張などを、論理の展開や構成を工夫しながら詳しく書いて伝える技能を身につけている。
②思考力・判断力・表現力	話すこと [やり取り]	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、多様な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら詳しく話して伝え合っている。
	話すこと [発表]	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、多様な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら詳しく話して伝えている。
	書くこと	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、多様な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら詳しく書いて伝えている。
③主体的に学習に取り組む態度	話すこと [やり取り]	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、多様な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら詳しく話して伝え合おうとしている。 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・話し手に配慮しながら、主体的に英語を用いて話して伝え合おうとしている。
	話すこと [発表]	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、多様な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら詳しく話して伝えようとしている。 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的に英語を用いて話して伝えようとしている。
	書くこと	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、多様な語句や文を用いて、論理の展開や構成を工夫しながら詳しく書いて伝えようとしている。 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手に配慮しながら、主体的に英語を用いて書いて伝えようとしている。

3. 評価の方法

上記2の3つの観点について、以下のa-eの方法を適宜組み合わせて評価します。

a	授業中のペアワークやグループワークへの参加状況
b	教科書の文法演習や副教材の問題などへの取り組み状況
c	各Unitの最後にある言語活動への取り組み状況（話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くこと）
d	小テスト、パフォーマンステスト（話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くこと）
e	定期考査（中間考査・期末考査）

4. 年間指導計画案（シラバス）／Can-Do／観点別評価規準例

月	タイトル	Can-Do 〈領域〉	題材・言語材料・演習問題・言語活動	観点別評価規準例		
				知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
第 1 学期						
4	Part Ⅰ Constructing a Sentence （1 時間／Unit）					
	Unit 1 What Country Do You Want to Go To?	クラスメートに向けて行きたい国を紹介することができる。 〈書くこと〉	[題材] 行きたい国を紹介する [言語材料] 漠然と「人々」を表す we, you など, 非人称／形式主語の it, there 構文 [言語活動] 1. 行きたい国についてペアでやり取りをし, そのやり取りを基に英文を書く。(Write It Down) 2. 訪れてみたい国について述べている文章を読む, または聞く。(Model) 3. 学習したことに基づき書いたものを見直す。(Review It)	英語の語順, 漠然と「人々」を表す we, you など, 非人称／形式主語の it, there 構文の特徴やきまりについて理解している。 行きたい国について, 漠然と「人々」を表す we, you など, 非人称／形式主語の it, there 構文を用い, 論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。	クラスメートに向けて, 漠然と「人々」を表す we, you など, 非人称／形式主語の it, there 構文などを用い, 行きたい国について, その国の説明や行きたい理由を交えて, 情報を整理して 50 語以上で書いている。	クラスメートに向けて, 漠然と「人々」を表す we, you など, 非人称／形式主語の it, there 構文などを用い, 行きたい国について, その国の説明や行きたい理由を交えて, 情報を整理して 50 語以上で書こうとしている。
	Unit 2 Book Report	ビブリオバトルの聴衆に向けて, おすすめの本を紹介することができる。 〈書くこと〉	[題材] おすすめの本を紹介する [言語材料] 受動態, 無生物主語 [言語活動] 1. おすすめの本についてペアでやり取りをし, そのやり取りを基に英文を書く。(Write It Down) 2. 読んだ本について述べている文章を読む, または聞く。(Model) 3. 学習したことに基づき書いたものを見直す。(Review It)	受動態, 無生物主語の特徴やきまりについて理解している。 おすすめの本について, 受動態, 無生物主語を用い, 論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。	ビブリオバトルの聴衆に向けて, 受動態, 無生物主語などを用い, おすすめの本について, 本の内容やすすめる理由, その本から学べることを交えて, 情報を整理して 50 語以上で書いている。	ビブリオバトルの聴衆に向けて, 受動態, 無生物主語などを用い, おすすめの本について, 本の内容やすすめる理由, その本から学べることを交えて, 情報を整理して 50 語以上で書こうとしている。

4	<div>Unit 3</div> <div>What News Are You Most Interested In?</div>	<div>クラスメートに向けて、気になるニュースについて説明することができる。</div> <div>〈書くこと〉</div>	<div>〔題材〕 気になるニュースを説明する</div> <div>〔言語材料〕 現在時制・過去時制，未来を表す表現，進行形，完了形</div> <div>〔言語活動〕</div> <div>1. 気になるニュースについてペアでやり取りをし，そのやり取りを基に英文を書く。（Write It Down）</div> <div>2. もっとも関心のあるニュースについて述べている文章を読む，または聞く。（Model）</div> <div>3. 学習したことに基づき書いたものを見直す。（Review It）</div>	<div>現在時制・過去時制，未来を表す表現，進行形，完了形の特徴やきまりについて理解している。</div> <div>気になるニュースについて，現在時制・過去時制，未来を表す表現，進行形，完了形を用い，論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。</div>	<div>クラスメートに向けて，現在時制・過去時制，未来を表す表現，進行形，完了形などを用い，気になるニュースについて，そのニュースの主旨やニュースから学べることを交えて，情報を整理して 50 語以上で書いている。</div>	<div>クラスメートに向けて，現在時制・過去時制，未来を表す表現，進行形，完了形などを用い，気になるニュースについて，そのニュースの主旨やニュースから学べることを交えて，情報を整理して 50 語以上で書こうとしている。</div>
	<div>Unit 4</div> <div>What Do You Think about Sports?</div>	<div>クラスメートに向けて，スポーツに対する自分の意見を述べることができる。</div> <div>〈書くこと〉</div>	<div>〔題材〕 スポーツについて意見を述べる</div> <div>〔言語材料〕 不定詞（名詞的用法），動名詞，名詞節を導く接続詞，名詞節を導く疑問詞</div> <div>〔言語活動〕</div> <div>1. スポーツについてペアで意見交換をし，そのやり取りを基に英文を書く。（Write It Down）</div> <div>2. スポーツに対する意見を述べている文章を読む，または聞く。（Model）</div> <div>3. 学習したことに基づき書いたものを見直す。（Review It）</div>	<div>不定詞（名詞的用法），動名詞，名詞節を導く接続詞，名詞節を導く疑問詞の特徴やきまりについて理解している。</div> <div>スポーツに対する意見を，不定詞（名詞的用法），動名詞，名詞節を導く接続詞，名詞節を導く疑問詞を用い，論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。</div>	<div>クラスメートに向けて，不定詞（名詞的用法），動名詞，名詞節を導く接続詞，名詞節を導く疑問詞などを用い，スポーツに対する意見を，理由や具体例を交えて，50 語以上で書いている。</div>	<div>クラスメートに向けて，不定詞（名詞的用法），動名詞，名詞節を導く接続詞，名詞節を導く疑問詞などを用い，スポーツに対する意見を，理由や具体例を交えて，50 語以上で書こうとしている。</div>
	<div>Unit 5</div> <div>Must-Try Local Foods</div>	<div>観光客に向けて，すすめたい地元の料理を紹介することができる。</div> <div>〈書くこと〉</div>	<div>〔題材〕 地元の料理を紹介する</div> <div>〔言語材料〕 分詞，関係詞，不定詞（形容詞的用法）</div> <div>〔言語活動〕</div> <div>1. おすすめの地元の料理についてペアでやり取りをし，そのやり取りを基に英文を書く。（Write It Down）</div> <div>2. 大好きな日本食について述べている文章を読む，または聞く。（Model）</div> <div>3. 学習したことに基づき書いたものを見直す。（Review It）</div>	<div>分詞，関係詞，不定詞（形容詞的用法）の特徴やきまりについて理解している。</div> <div>おすすめの地元の料理について，分詞，関係詞，不定詞（形容詞的用法）を用い，論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。</div>	<div>観光客に向けて，分詞，関係詞，不定詞（形容詞的用法）などを用い，おすすめの地元の料理について，その料理の説明を交えて，情報を整理して 50 語以上で書いている。</div>	<div>観光客に向けて，分詞，関係詞，不定詞（形容詞的用法）などを用い，おすすめの地元の料理について，その料理の説明を交えて，情報を整理して 50 語以上で書こうとしている。</div>

5	Unit 6 Letter of Encouragement	悩みを抱えている人へ励ましの手紙を書くことができる。 〈書くこと〉	〔題材〕 励ましの手紙を書く 〔言語材料〕 意志・推量・義務・必要性を表す助動詞 〔言語活動〕 1. 励ましたい相手とその人の悩みについてペアでやり取りをし、そのやり取りを基に英文を書く。（Write It Down） 2. 友人に向けて励ましのことばを述べている文章を読む、または聞く。（Model） 3. 学習したことに基づき書いたものを見直す。（Review It）	意志・推量・義務・必要性を表す助動詞の特徴やきまりについて理解している。 意志・推量・義務・必要性を表す助動詞を用い、論理の展開や構成を工夫して励ましの手紙を書いて伝える技能を身につけている。	悩みを抱えている人に向けて、意志・推量・義務・必要性を表す助動詞などを用い、励ましの手紙を、相手の悩みやそれに対するメッセージを交えて、50 語以上で書いている。	悩みを抱えている人に向けて、意志・推量・義務・必要性を表す助動詞などを用い、励ましの手紙を、相手の悩みやそれに対するメッセージを交えて、50 語以上で書こうとしている。
	Part II Constructing a Paragraph （3～4 時間／Unit）					
	Unit 1 What Makes You Happy	自分を幸せにするもの／ことについてのパラグラフを書くことができる。 〈書くこと〉	〔題材〕 自分を幸せにするもの／ことを説明する 〔表現形式〕 「列挙」のパラグラフ 〔言語材料〕 列挙する表現、比較を表す構文 〔言語活動〕 1. トピックに関連するリスニングと、質問に答える。（Warm-up） 2. 自分を幸せにすることについて述べられた文章を読む、または聞く。（Model） 3. 本当の幸せについて、ペアでやり取りする。（One-Minute Chat） 4. 幸せを感じる時についてのさまざまな意見を聞き、ペアで意見交換する。また、質問に対する自分自身の考えを述べる。（Put It Together） 5. 自分を幸せにするもの／ことについてのパラグラフを書く。（Try It Out）	「列挙」のパラグラフの論理構成について理解している。 自分を幸せにするもの／ことについて、列挙する表現や比較を表す構文を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。	自分を幸せにするもの／ことについて、列挙する表現や比較を表す構文などを用い、具体的な説明や理由を交えて、100 語以上のパラグラフを書いている。	自分を幸せにするもの／ことについて、列挙する表現や比較を表す構文などを用い、具体的な説明や理由を交えて、100 語以上のパラグラフを書こうとしている。
6 ～7	Unit 2 Does Technology Make Our Lives Better?	科学技術と生活についてのパラグラフを書くことができる。 〈書くこと〉	〔題材〕 科学技術と生活について意見を述べる 〔表現形式〕 「例示」のパラグラフ 〔言語材料〕 例をあげる表現、程度の差や変化を表す構文 〔言語活動〕 1. トピックに関連するリスニングと、質問に答える。（Warm-up） 2. 科学技術と生活の関連性について述べられた文章を読む、または聞く。（Model） 3. スマートフォンが高齢者に対しどのように役立つかについて、ペアでやり取りする。（One-Minute Chat） 4. 科学技術は生活を良くするかについてのさまざまな考えを聞き、ペアで意見交換する。また、質問に対する自分自身の考えを述べる。（Put It Together） 5. 科学技術と生活について意見を述べるパラグラフを書く。（Try It Out）	「例示」のパラグラフの論理構成について理解している。 科学技術と生活について、例をあげる表現や程度の差や変化を表す構文を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。	科学技術と生活について、例をあげる表現や程度の差や変化を表す構文などを用い、具体例や説明を交えて、100 語以上のパラグラフを書いている。	科学技術と生活について、例をあげる表現や程度の差や変化を表す構文などを用い、具体例や説明を交えて、100 語以上のパラグラフを書こうとしている。

	Unit 3 My Personal History		自分自身のこれまでを振り返るパラグラフを書くことができる。 〈書くこと〉	[題材] 自分自身のこれまでを語る [表現形式] 「時系列・順序」のパラグラフ [言語材料] 順序立てて述べる表現、時を表す構文 [言語活動] 1. トピックに関連するリスニングと、質問に答える。(Warm-up) 2. 部活に所属することについて述べられた文章を読む、または聞く。(Model) 3. 有名人の経歴から学べることにについて、ペアでやり取りする。(One-Minute Chat) 4. 人生におけるさまざまな変化について聞き、ペアで意見交換する。また、質問に対する自分自身の考えを述べる。(Put It Together) 5. 自分自身のこれまでを振り返るパラグラフを書く。(Try It Out)	「時系列・順序」のパラグラフの論理構成について理解している。 自分自身のこれまでについて、順序立てて述べる表現や時を表す構文を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。	自分自身のこれまでについて、順序立てて述べる表現や時を表す構文などを用い、成長の過程や変化を交えて、100語以上のパラグラフを書いている。	自分自身のこれまでについて、順序立てて述べる表現や時を表す構文などを用い、成長の過程や変化を交えて、100語以上のパラグラフを書こうとしている。
	第 1 学期の評価方法						
		課題	1 与えられたトピックに関連する表現や論理構成を学ぶ 2 教科書の文法問題および副教材の問題に取り組む 3 Part I および Part II Unit 1～Unit 3 の言語活動を行う				
		提出物	1 副教材 Part I および Part II Unit 1～Unit 3 2 Part I および Part II Unit 1～Unit 3 の活動用教科書ワークシート				
		評価対象	a 授業中のペアワーク、グループワークなどへの参加状況 b 教科書および副教材への取り組み状況 c 活動用教科書ワークシートの提出状況とその内容 d 小テストの成績、パフォーマンステストへの取り組み状況 e 中間考査および期末考査				

第 2 学期						
9	Part II Constructing a Paragraph (3～4 時間／Unit)					
	Unit 4 City or Country?	<p>都会と田舎のどちらに住むべきかについてのパラグラフを書くことができる。</p> <p>〈書くこと〉</p>	<p>〔題材〕 都会と田舎を比較する</p> <p>〔表現形式〕 「比較・対照」のパラグラフ</p> <p>〔言語材料〕 対比・対照する表現，類似を示す表現，譲歩を表す構文</p> <p>〔言語活動〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. トピックに関連するリスニングと，質問に答える。(Warm-up) 2. 科学技術と生活の関連性について述べられた文章を読む，または聞く。(Model) 3. 都会と田舎のどちらが住みやすいかについて，ペアでやり取りする。(One-Minute Chat) 4. 都会と田舎，それぞれの生活についての意見を聞き，ペアで意見交換する。また，質問に対する自分自身の考えを述べる。(Put It Together) 5. 都会と田舎を対比するパラグラフを書く。(Try It Out) 	<p>「比較・対照」のパラグラフの論理構成について理解している。</p> <p>都会と田舎のどちらに住むべきかについて，対比・対照する表現や類似を示す表現，譲歩を表す構文を用い，論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。</p>	<p>都会と田舎のどちらに住むべきかについて，対比・対照する表現や類似を示す表現，譲歩を表す構文などを用い，説得力のあるポイントを交えて，100 語以上のパラグラフを書いている。</p>	<p>都会と田舎のどちらに住むべきかについて，対比・対照する表現や類似を示す表現，譲歩を表す構文などを用い，説得力のあるポイントを交えて，100 語以上のパラグラフを書こうとしている。</p>
	Unit 5 Environmental Problems	<p>環境問題とその解決策についてのパラグラフを書くことができる。</p> <p>〈書くこと〉</p>	<p>〔題材〕 環境問題について意見を述べる</p> <p>〔表現形式〕 「因果関係」のパラグラフ</p> <p>〔言語材料〕 結果を導く表現，原因を述べる表現，目的を表す構文</p> <p>〔言語活動〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. トピックに関連するリスニングと，質問に答える。(Warm-up) 2. 地球温暖化について述べられた文章を読む，または聞く。(Model) 3. 地球温暖化が及ぼす影響について，ペアでやり取りする。(One-Minute Chat) 4. もっとも関心のある環境問題についてのそれぞれの意見を聞き，ペアで意見交換する。また，質問に対する自分自身の考えを述べる。(Put It Together) 5. 環境問題とその解決策についてのパラグラフを書く。(Try It Out) 	<p>「因果関係」のパラグラフの論理構成について理解している。</p> <p>環境問題とその解決策について，結果を導く表現や原因を述べる表現，目的を表す構文を用い，論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。</p>	<p>環境問題とその解決策について，結果を導く表現や原因を述べる表現，目的を表す構文などを用い，説得力のある説明を交えて，100 語以上のパラグラフを書いている。</p>	<p>環境問題とその解決策について，結果を導く表現や原因を述べる表現，目的を表す構文などを用い，説得力のある説明を交えて，100 語以上のパラグラフを書こうとしている。</p>

10 ~11	Part III Presenting Your Thoughts (4~5 時間／Unit)					
	Unit 1 One Small Action	社会をより良くするための行動について述べるができる。 〈話すこと[発表]〉	[題材] 社会を良くするための行動を考える [表現形式] スピーチ [言語材料] 話題を切り出す表現、関心を引く表現、次の話題に移る表現 [言語活動] 1. トピックに関連するリスニングと、質問に答える。(Warm-up) 2. 社会貢献活動に参加した経験について述べられた文章を読む、または聞く。(Model) 3. 日常生活におけるちょっとした行動についてのスピーチを聞き、スピーチやその後の質疑応答の練習をする。(Put It Together) 4. 社会をより良くするための行動についてスピーチする。(Try It Out)	論理的なスピーチの展開方法について理解している。 社会をより良くするための行動について、話題を切り出す表現や関心を引く表現、次の話題に移る表現を用い、論理の展開や構成を工夫して話して伝える技能を身につけている。	社会をより良くするための行動について、話題を切り出す表現や関心を引く表現、次の話題に移る表現などを用い、具体例を交えて、聴衆に伝えるようにスピーチしている。	社会をより良くするための行動について、話題を切り出す表現や関心を引く表現、次の話題に移る表現などを用い、具体例を交えて、スピーチしようとしている。
	Unit 2 Creating Something New In Empty Spaces	空きスペースの有効な活用法について述べるができる。 〈話すこと[発表]〉	[題材] 空き家問題を考える [表現形式] プレゼンテーション [言語材料] 焦点を1つに絞る表現、資料に注意を向ける表現、自分の考えを述べる表現 [言語活動] 1. トピックに関連するリスニングと、質問に答える。(Warm-up) 2. 空き家の有効活用について述べられた文章を読む、または聞く。(Model) 3. 空き店舗・空きビルについてのプレゼンテーションを聞き、スライドを使ったプレゼンテーションの練習をする。(Put It Together) 4. 空きスペースの有効な活用法についてプレゼンテーションする。(Try It Out)	論理的なプレゼンテーションの展開方法について理解している。 空きスペースの有効な活用法について、焦点を1つに絞る表現や資料に注意を向ける表現、自分の考えを述べる表現を用い、論理の展開や構成を工夫して話して伝える技能を身につけている。	空きスペースの有効な活用法について、焦点を1つに絞る表現や資料に注意を向ける表現、自分の考えを述べる表現などを用い、具体例を交えて、視覚資料を効果的に用いながら、聴衆に伝えるようにプレゼンテーションしている。	空きスペースの有効な活用法について、焦点を1つに絞る表現や資料に注意を向ける表現、自分の考えを述べる表現などを用い、具体例を交えて、視覚資料を効果的に用いながらプレゼンテーションしようとしている。
	Unit 3 Making Your Hometown Special	地元や住んでいる地域のまちづくりについて述べるができる。 〈話すこと[発表]〉	[題材] 理想のまちづくりを考える [表現形式] グループプレゼンテーション [言語材料] 引用する表現、グラフを説明する表現、話をまとめる表現 [言語活動] 1. トピックに関連するリスニングと、質問に答える。(Warm-up) 2. 自分たちのまちについて述べられた文章を読む、または聞く。(Model) 3. 自分たちのまちの将来についてのプレゼンテーションを聞き、それ用のスライドをつくったり、質疑応答の練習をする。(Put It Together) 4. 地元や住んでいる地域のまちづくりについてグループでプレゼンテーションする。(Try It Out)	論理的なプレゼンテーションの展開方法について理解している。 地元や住んでいる地域のまちづくりについて、引用する表現やグラフを説明する表現、話をまとめる表現を用い、論理の展開や構成を工夫して話して伝える技能を身につけている。	地元や住んでいる地域のまちづくりについて、引用する表現やグラフを説明する表現、話をまとめる表現などを用い、具体例を交えて、視覚資料を効果的に用いながら、聴衆に伝えるようにグループでプレゼンテーションしている。	地元や住んでいる地域のまちづくりについて、引用する表現やグラフを説明する表現、話をまとめる表現などを用い、具体例を交えて、視覚資料を効果的に用いながらグループでプレゼンテーションしようとしている。

12	Part IV Exchanging Your Thoughts (4～5 時間／Unit)					
	Unit 1 Should Every Student be in a Club?	生徒は全員部活に入るべきかについて討論することができる。 〈話すこと[やり取り]〉	〔題材〕部活の是非について意見交換する 〔表現形式〕ピンポンディベート 〔言語材料〕他の意見に理解を示しつつ自分の意見を主張する表現、他の主張を引用する表現 〔言語活動〕 1. トピックに関連するリスニングと、質問に答える。(Warm-up) 2. 部活に所属することについてやり取りしている文章を読む、または聞く。(Model) 3. 学校にはなぜさまざまな部活があるのかについて、ペアでやり取りする。(One-Minute Chat) 4. 高校生の自由時間についてのさまざまな考えを聞き、ペアで意見交換する。また、ピンポンディベートの練習をする。(Put It Together) 5. 全員部活に入るべきかについてピンポンディベートを行う。(Try It Out)	ピンポンディベートの形式について理解している。 全員部活に入るべきかについて、他の意見に理解を示しつつ自分の意見を主張する表現や他の主張を引用する表現を用い、論理の展開や構成を工夫して話し合っ て伝える技能を身につけている。	全員部活に入るべきかについて、他の意見に理解を示しつつ自分の意見を主張する表現や他の主張を引用する表現などを用い、具体例や説明を交えて、ピンポンディベートを5分間行っている。	全員部活に入るべきかについて、他の意見に理解を示しつつ自分の意見を主張する表現や他の主張を引用する表現などを用い、具体例や説明を交えて、ピンポンディベートを5分間行おうとしている。
	Unit 2 Should All Zoos be Banned?	動物園やエコツアーについて討論することができる。 〈話すこと[やり取り]〉	〔題材〕動物園の是非やエコツアーについて討論する 〔表現形式〕ディベート（準備型） 〔言語材料〕これまでに学んだ表現 〔言語活動〕 1. トピックに関連するリスニングと、質問に答える。(Warm-up) 2. 動物園の廃止についてディベートしている文章を読む、または聞く。(Model) 3. 動物園の是非／エコツアーについてディベートを行う。(Try It Out)	ディベート（準備型）の形式について理解している。 動物園の是非やエコツアーについて、これまでに学んだ表現を用い、論理の展開や構成を工夫して話し合っ て伝える技能を身につけている。	動物園の是非やエコツアーについて、これまでに学んだ表現を用い、根拠や具体例を交えて、立論・反論・総括を論理的に組み立ててディベートを行っている。	動物園の是非やエコツアーについて、これまでに学んだ表現を用い、根拠や具体例を交えて、立論・反論・総括を論理的に組み立ててディベートを行おうとしている。
第2学期の評価方法						
	課題	1 与えられたトピックに関連する表現や論理構成を学ぶ 2 教科書の文法問題および副教材の問題に取り組む 3 Part II Unit 4～Unit 5, Part III, Part IV Unit 1～Unit 2 の言語活動を行う				
	提出物	1 副教材 Part II Unit 3～Unit 5 2 Part II Unit 4～Unit 5, Part III, Part IV Unit 1～Unit 2 の活動用教科書ワークシート				
	評価対象	a 授業中のペアワーク、グループワークなどへの参加状況 b 教科書および副教材への取り組み状況 c 活動用教科書ワークシートの提出状況とその内容 d 小テストの成績、パフォーマンステストへの取り組み状況 e 中間考査および期末考査				

第3学期						
1	Part IV Exchanging Your Thoughts (4～5 時間／Unit)					
	Unit 3 Should Students Study Abroad?	留学やボランティア活動の是非について議論することができる。 〈話すこと[やり取り]〉	[題材] 留学の是非について議論する [表現形式] ディスカッション [言語材料] 議論を進行する表現、発言を促す表現、意見をまとめる表現 [言語活動] 1. トピックに関連するリスニングと、質問に答える。(Warm-up) 2. 留学の是非についてやり取りしている文章を読む、または聞く。(Model) 3. 留学の利点と欠点について、ペアでやり取りする。(One-Minute Chat) 4. 日本の高校は留学生をもっと受け入れるべきかについてのさまざまな考えを聞き、ペアで意見交換する。また、ディスカッションの練習をする。(Put It Together) 4. 生徒は留学／ボランティア活動をすべきかについてディスカッションを行う。(Try It Out)	ディスカッションの論理構成について理解している。 留学やボランティア活動の是非について、議論を進行する表現や発言を促す表現、意見をまとめる表現を用い、論理の展開や構成を工夫して話し合って伝える技能を身につけている。	留学やボランティア活動の是非について、議論を進行する表現や発言を促す表現、意見をまとめる表現を用い、理由や具体例を交えて、論理的にディスカッションを行っている。	留学やボランティア活動の是非について、議論を進行する表現や発言を促す表現、意見をまとめる表現を用い、理由や具体例を交えて、ディスカッションを行おうとしている。
	Part V Writing an Essay (2～3 時間／Unit)					
2～3	Unit 1 What's Going on at School	最近の学校での出来事について描写することができる。 〈書くこと〉	[題材] 最近の出来事を記事にまとめる [表現形式] 描写文 [言語材料] これまでに学んだ表現 [言語活動] 1. トピックに関連するリスニングと、質問に答える。(Warm-up) 2. 最近あったイベントについて報告する文章を読む、または聞く。(Model) 3. 最近の学校での出来事についてのエッセイ（複数のパラグラフから成る文章）を書く。(Try It Out)	描写文の論理構成について理解している。 最近の学校での出来事について、これまでに学んだ表現を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。	最近の学校での出来事について、これまでに学んだ表現を用い、読み手がわかりやすいよう詳しい描写を交えて、論理の展開や構成を工夫して3つ以上のパラグラフで書いている。	最近の学校での出来事について、これまでに学んだ表現を用い、読み手がわかりやすいよう詳しい描写を交えて、論理の展開や構成を工夫して3つ以上のパラグラフで書こうとしている。
	Unit 2 What to Preserve for Future Generations	未来の世代に遺したいものについて説明することができる。 〈書くこと〉	[題材] 未来の世代に遺すべきものを考える [表現形式] 説明文 [言語材料] これまでに学んだ表現 [言語活動] 1. トピックに関連するリスニングと、質問に答える。(Warm-up) 2. 未来に遺すべきものについて述べている文章を読む、または聞く。(Model) 3. 未来の世代に遺すべきものについてのエッセイ（複数のパラグラフから成る文章）を書く。(Try It Out)	説明文の論理構成について理解している。 未来の世代に遺すべきものについて、これまでに学んだ表現を用い、論理の展開や構成を工夫して書いて伝える技能を身につけている。	未来の世代に遺すべきものについて、これまでに学んだ表現を用い、読み手がわかりやすいよう理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して3つ以上のパラグラフで書いている。	未来の世代に遺すべきものについて、これまでに学んだ表現を用い、読み手がわかりやすいよう理由や具体例を交えて、論理の展開や構成を工夫して3つ以上のパラグラフで書こうとしている。

	Unit 3 Thinking about Education	教育について意見を述 べることができる。 〈書くこと〉	[題材] 教育について考える [表現形式] 議論型文 [言語材料] これまでに学んだ表現 [言語活動] 1. トピックに関連するリスニングと、質問に答える。(Warm-up) 2. 最近あったイベントについて報告する文章を読む、または聞く。(Model) 3. 教育についてのエッセイ(複数のパラグラフから成る文章)を書く。(Try It Out)	議論型文の論理構成について理 解している。 教育について、これまでに学んだ 表現を用い、論理の展開や構成を 工夫して書いて伝える技能を身 につけている。	教育について、これまでに学 んだ表現を用い、読み手がわ かりやすいよう理由や具体例 を交えて、論理の展開や構成 を工夫して3つ以上のパラグ ラフで書いている。	教育について、これまでに 学んだ表現を用い、読み手 がわかりやすいよう理由や 具体例を交えて、論理の展 開や構成を工夫して3つ以 上のパラグラフで書こうと している。
第3学期の評価方法						
	課題	1 与えられたトピックに関連する表現や論理構成を学ぶ 2 教科書の演習問題および副教材の問題に取り組む 3 Part IV Unit 3, Part V の言語活動を行う				
	提出物	1 副教材 Part V 2 Part IV Unit 3, Part V の活動用教科書ワークシート				
	評価対象	a 授業中のペアワーク、グループワークなどへの参加状況 b 教科書および副教材への取り組み状況 c 活動用教科書ワークシートの提出状況とその内容 d 小テストの成績、パフォーマンステストへの取り組み状況 e 中間考査および期末考査				